みどり

医療法人篠塚病院附属
北関東神経疾患センター
患者様向け情報誌

4 号

2008 年 7 月 1 日発行／編集責任者　田中　真
毎月 1 日発行／群馬県藤岡市篠塚 105-1
http://www012.upp.so-net. ne.jp/KitakantoNDRC/

身近な神経疾患
脳梗塞（その１）

「脳卒中」，「脳いっ血」，「脳血管障害」・・・等々，脳の血管の病気に関してはいろいろな言葉が登場してきますが，これらの言葉はいくつかの病気をまとめた言い方であることをみなさんご存じですか？

まず，一番なじみのある脳卒中についてです．脳卒中とは①脳の血管が切れる脳出血と②脳の血管が詰まる脳梗塞という病気の総称であり，脳血管障害とほぼ同じ意味で使われています．

①脳出血は高血圧が原因となることが多く，脳の血管が切れて脳の内部に血の塊を作る脳内出血（＝脳いっ血）や，脳の血管にできた瘤（＝動脈瘤）が破裂して脳の周りに出血するくも膜下出血を含みます．

②脳梗塞は何らかの原因で脳の動脈の血流が悪くなり，その動脈によって養われている部分の脳が障害をうけた状態です．高血圧，高脂血症，糖尿病などが危険因子となって動脈硬化を進行させると脳梗塞になりやすく，また不整脈，心臓弁膜症，心筋梗塞など心臓の病気も重要な危険因子です．

厚生労働省が 3 年毎に実施している調査(平成 17 年版)によると，継続的な治療をうけていると推測される脳血管障害の総患者数は日本全国で 136 万 5000 人となっています．また，日本人の死因としても，1 位の悪性新生物(癌)，2 位の心疾患（心臓病）についで 3 位を占める重要な疾患です．

今月は，「脳血管障害」，その中でも約 7 割弱をしめる脳梗塞についてご説明します．

脳梗塞の原因

脳梗塞はその成り立ちの違いによって㋐脳血栓と㋑脳塞栓に大別できます．

㋐脳血栓はさらに図２に示すように，ⓐ動脈硬化によって狭くなった脳の太めの血管の内腔に血栓(血の塊)が付着して血管を詰まらせてしまうアテローム血栓性脳梗塞と，ⓑ脳の深部に突き刺さるように入り込む細い動脈（＝穿通枝）が詰まるラクナ梗塞とがあります．ラクナ梗塞は高血圧が最大の危険因子であり，かつては日本人の脳梗塞でもっとも多いものでした．しかし，食生活を含む生活様式の欧米化に伴って，現在ではラクナ梗塞が減少し，アテローム血栓性脳梗塞の比率が増しています．

図１：脳梗塞の分類

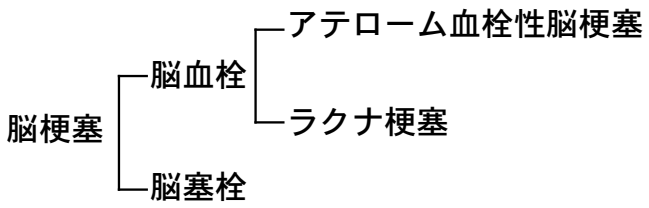
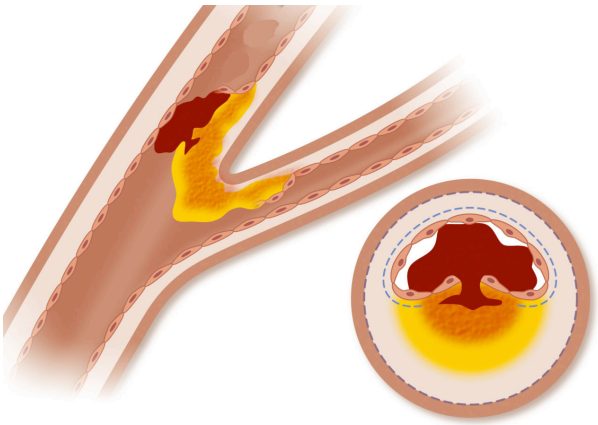
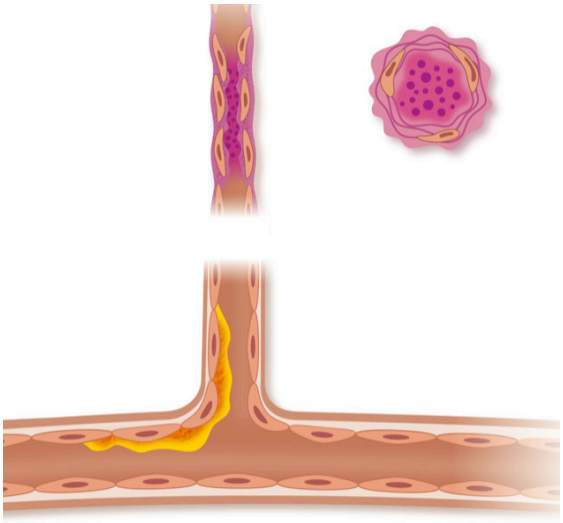


図２：脳血栓の成り立ち

ⓐアテローム血栓性脳梗塞



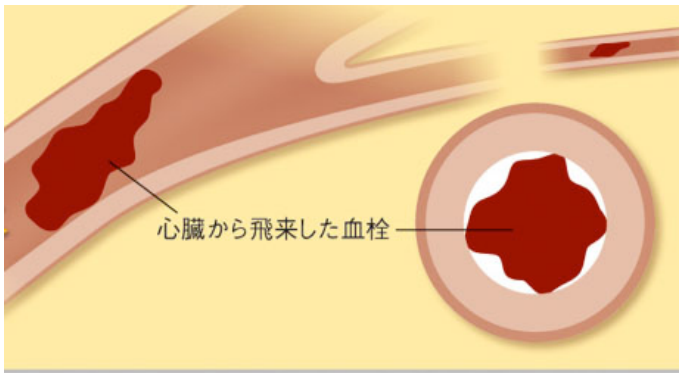
ⓑラクナ梗塞



アテローム血栓で詰まりかけている血管の下流では脳の組織が乏しい血流からぎりぎりの酸素や栄養を得ながらなんとかもちこたえようと頑張っています．ところが，血圧低下や脱水状態に直面するとついに血流がなくなってしまい，脳梗塞となる場合があります．これを専門的な用語では「血行力学的梗塞」といいます．高血圧の薬の不適切な使用や夏場の脱水が引き金になるので要注意です．このタイプの脳梗塞はこれからの季節，暑くて汗をかくのに水分の摂取が不十分になる時に起こりやすいので，今まで脳梗塞の症状がでたことのない方でも注意が必要です．

㋑脳塞栓は，心臓や首の太い血管にできていた血栓が，血流によって流されてその先にある脳の血管を詰まらせたものです．心房細動とよばれる不整脈が一番の原因です．心房細動があると心臓の中で血流の乱れやよどみが生じ，血栓ができやすくなります．皆さんもよくご存じの長嶋茂雄元読売巨人軍監督が倒れたのも心房細動による脳塞栓と報じられています．心房細動は高齢者に多く発生しますので，人口の高齢化に伴って脳塞栓の頻度が増しています．また，普段は不整脈がないのに突発的に不整脈が起こる発作性心房細動も脳塞栓の原因になります．

図３：脳塞栓の成り立ち



＜次号に続く＞

7月のカレンダー

14 日(月)19:00

クリニカルカンファランスセミナー

パーキンソン病とその近縁疾患の鑑別と治療

かかりつけ医の皆さん向けの勉強会です．

問い合わせ電話番号：0274-23-9261

担当：田中（真）・相原（優）

終わりに

今回は当センターの若きホープ，池田祥恵先生に執筆を担当していただきました．次号では脳梗塞の症状，治療，予防について解説していただきます．どうかお楽しみに(M.T.)．